

収支計算書に対する注記
(平成30年3月31日現在)

一般会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	95,259,730	43,601,361
未収金	6,739,260	6,614,619
合計	101,998,990	50,215,980
未払金	69,106,028	11,403,347
合計	69,106,028	11,403,347
次期繰越収支差額	32,892,962	38,812,633

3 予備費の使用について

予備費 △32,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
負担金支出	11,843,000	7,000	11,850,000
補助金返還支出	0	25,000	25,000

特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	218,032,921	109,077,781
未収金	54,134,116	19,525,820
未収診療報酬	194,511,386	197,879,246
合計	466,678,423	326,482,847
未払金	201,473,644	100,438,308
未払診療報酬	194,463,562	197,879,246
合計	395,937,206	298,317,554
次期繰越収支差額	70,741,217	28,165,293

3 予備費の使用について

予備費 △4,868,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
委託費支出	149,682,000	257,000	149,939,000
補助金返還支出	0	4,611,000	4,611,000

特別会計支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,998,644,356	3,237,142,310
未収診療報酬	7,356,997,993	7,018,005,145
他会計貸付金	110,000	734,000
合計	10,355,752,349	10,255,881,455
未払診療報酬	10,306,485,421	10,019,618,458
合計	10,306,485,421	10,019,618,458
次期繰越収支差額	49,266,928	236,262,997

特別会計公費負担医療費

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	228,209,089	228,084,506
未収診療報酬	48,603,025	36,323,303
合計	276,812,114	264,407,809
未払診療報酬	276,812,038	264,407,659
合計	276,812,038	264,407,659
次期繰越収支差額	76	150

特別会計出産育児一時金等支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	17,112,234	8,110,691
未収診療報酬	270,365,939	24,325,291
合計	287,478,173	32,435,982
未払診療報酬	287,478,173	32,435,982
合計	287,478,173	32,435,982
次期繰越収支差額	0	0

後期高齢者医療事業関係業務特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	37,422,747	65,695,215
未収金	45,564,945	239,400
合計	82,987,692	65,934,615
未払金	42,830,132	38,019,250
合計	42,830,132	38,019,250
次期繰越収支差額	40,157,560	27,915,365

3 予備費の使用について

予備費 △83,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額を含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
負担金支出	43,617,000	83,000	43,700,000

後期高齢者医療診療報酬支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	556	438
未収診療報酬	20,338,813,112	20,726,435,738
合計	20,338,813,668	20,726,436,176
未払診療報酬	20,338,703,668	20,725,739,176
他会計借入金	110,000	697,000
合計	20,338,813,668	20,726,436,176
次期繰越収支差額	0	0

後期高齢者医療公費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	126	261
未収診療報酬	89,044,991	89,465,900
合計	89,045,117	89,466,161
未払診療報酬	89,044,980	89,465,891
合計	89,044,980	89,465,891
次期繰越収支差額	137	270

保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業特別会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	814,746,096	1,115,058,802
未収診療報酬	4,490,901,127	3,743,760,519
合計	5,305,647,223	4,858,819,321
未払金	256,950	168,086
未払診療報酬	5,251,669,293	4,858,646,685
合計	5,251,926,243	4,858,814,771
次期繰越収支差額	53,720,980	4,550

第三者行為損害賠償求償事務共同事業特別会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、未払金、未払診療報酬を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	153,481,978	141,071,382
合計	153,481,978	141,071,382
未払診療報酬	153,481,978	141,071,382
合計	153,481,978	141,071,382
次期繰越収支差額	0	0

特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、他会計貸付金、未払金、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	16,140,753	16,347,115
未収金	206,612	0
合計	16,347,365	16,347,115
未払金	9,454,085	7,195,520
合計	9,454,085	7,195,520
次期繰越収支差額	6,893,280	9,151,595

特定健診・特定保健指導等費用支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	27,652,455	20,496,164
合計	27,652,455	20,496,164
未払診療報酬	27,652,455	20,496,164
合計	27,652,455	20,496,164
次期繰越収支差額	0	0

後期高齢者健診等費用支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	7,047,233	4,750,254
合計	7,047,233	4,750,254
未払診療報酬	7,047,233	4,750,254
合計	7,047,233	4,750,254
次期繰越収支差額	0	0

介護保険事業関係特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	80,664,160	71,683,949
未収金	16,281,297	1,580,285
未収診療報酬	5,988,130	5,858,280
合計	102,933,587	79,122,514
未払金	24,279,852	33,452,509
未払診療報酬	5,988,130	5,858,280
合計	30,267,982	39,310,789
次期繰越収支差額	72,665,605	39,811,725

3 予備費の使用について

予備費 △1,814,000円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用后予算額
負担金支出	38,388,000	1,814,000	40,202,000

介護保険事業関係特別会計支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	0	305
未収診療報酬	11,993,935,347	11,816,403,000
合計	11,993,935,347	11,816,403,305
未払診療報酬	11,993,935,347	11,816,395,305
他会計借入金	0	8,000
合計	11,993,935,347	11,816,403,305
次期繰越収支差額	0	0

介護保険事業関係特別会計公費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	0	992
未収診療報酬	97,994,383	96,921,793
合計	97,994,383	96,922,785
未払診療報酬	97,994,383	96,893,785
他会計借入金	0	29,000
合計	97,994,383	96,922,785
次期繰越収支差額	0	0

障害者総合支援法関係業務等特別会計業務勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	30,082,385	22,065,001
未収金	4,545,793	5,049,620
合計	34,628,178	27,114,621
未払金	12,622,810	15,162,391
合計	12,622,810	15,162,391
次期繰越収支差額	22,005,368	11,952,230

障害介護給付費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	3,021,622,660	3,064,115,284
合計	3,021,622,660	3,064,115,284
未払診療報酬	3,021,622,660	3,064,115,284
合計	3,021,622,660	3,064,115,284
次期繰越収支差額	0	0

障害児介護給付費支払勘定

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収診療報酬、他会計貸付金、未払診療報酬、他会計借入金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
未収診療報酬	598,580,224	652,242,412
合計	598,580,224	652,242,412
未払診療報酬	598,580,224	652,242,412
合計	598,580,224	652,242,412
次期繰越収支差額	0	0